


<プロフィール>

静岡県掛川市 清水様ご家族

1階：ご両親 2階：ご夫妻家族

趣味：バレーボール&音楽

子供たちが大家族の中で、のびのびと成長してほしい”

2世帯住宅”に決めました。

 それぞれの生活を尊重し”家族の時間””趣味の時間”を大切に
 できる『家族を思いあえる温かい家』が完成しました。

～設計時～
「子供のための部屋と家族団らんのリビングが欲しい」

 3人のお子さんの成長につれ、部屋が手狭になってしまったため、
 子供部屋が欲しい。

 また、“ゆったりとしたリビング”でご両親との家族団らんの時間を
 大切にしたい。

「寒さを感じず、思いっきり遊べる快適な家にしたい」

 海から近いので風が強く、冬場はとにかく寒く辛かったです。
 だから新居の“断熱・気密性能”については、とても気になりました。
 また、運動好きな子供たちが室内練習したり、自由に走り回れる。
 さらに、周囲を気にせずピアノ演奏が楽しめる“遮音性能”の高い
 「高性能な住宅」にこだわりました。

～施工時～
「断熱材の量にビックリしました」

 奥様：壁や天井にこんなにたくさんの断熱材が入るなんてビックリしました。入居後は、
 「あの断熱材が、我が家を快適温度に保ってくれているのだなあ～」と改めて思いました。

【2階リビング】

【2階廊下】

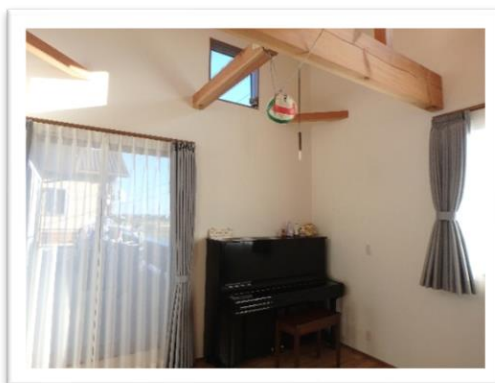
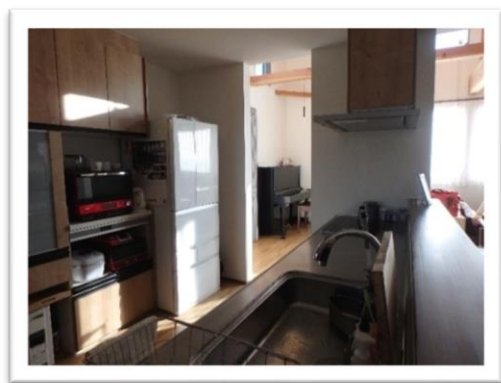

～ご入居後～

「家族で語らい。家族で遊べる。理想のリビングに大満足！」

家族全員“リビング”が一番のお気に入りになりました。家族で過ごす時間も増えて大満足です。またキッチンからリビングが見渡せるので、安心して家事ができるようになりました。水回りの動線もスムーズで洗濯も楽になりました。

「寒さ知らずの快適な家を実現！」

冬場も部屋間の温度差を感じないので、外の寒さを忘れてしまうほどです。日中はエアコン無しでも温かく、寒さや海風から解放されて、家族で大喜びしています。今後は、光熱費の削減にも期待しています。



「ご両親：ゆったりとコーヒーを飲みながら音楽を楽しむ。二人だけの穏やかな時間」

落ち着いた室内で、夫婦で好きなことをしながらゆったりと過ごす。理想通りで大満足です。2階からは、孫たちの歌声を微笑ましく聞きながら、“穏やかに”そして“快適”に過ごしています。

河原崎住建 河原崎様より 「気密性能を活かした空間と生活動線を計算した間取り」

2世帯とも、生活動線にこだわった動きやすい間取りにしました。また2階のリビングは吹き抜けにし、自然光を取り入れ部屋全体を明るくしています。

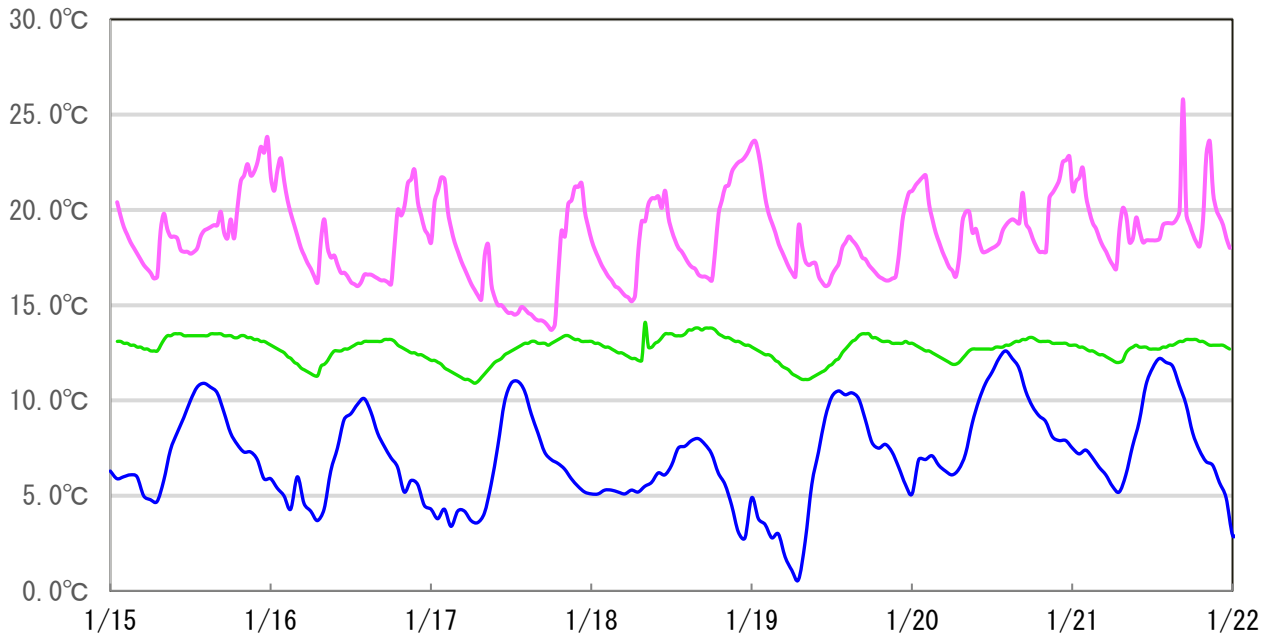
<ご新居情報>

地域	静岡県掛川市
ご入居	2019年5月下旬
敷地面積	323.41㎡
延べ床面積	128.35㎡
断熱材	壁：□ックウール105mm 天井：□ックウール155mm
設計・建築	 有限会社 河原崎住建



<室内気温データ>

1階北側のお部屋は、ほとんど暖房機は使用していませんが、1日の室温差は小さく3℃程度しかありません。また2階リビングでは、日中暖房を使用していませんが、20℃前後と快適な室温を保っています。



【2020年1月19日～26日測定】

	最高気温	最低気温	
リビング	25.8℃	13.5℃	暖房使用:起床時・夜の数時間
北側洋室	19.2℃	12.7℃	暖房使用:夜のみ数時間
東京都町田市の外気温	13.7℃	-0.8℃	

築32年住宅と新築住宅の断熱性能比較

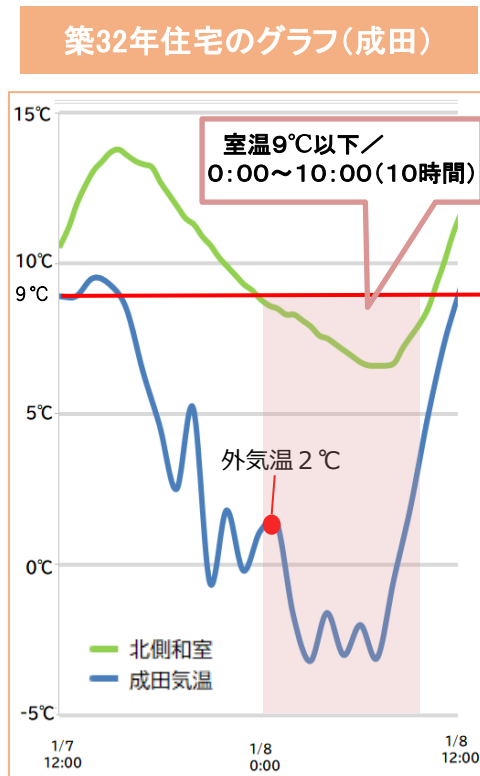
“築32年住宅”と“新築住宅”の『無暖房部屋の室温（冬期）』を1日の温度推移で比較してみました。

イギリスのHHSRS※によると、室温9℃以下は「高齢者に低体温症が表れる温度」とされており、低体温症を発症すると、**心臓発作、脳卒中等の心血管疾患を起こしやすくなり、危険**です。

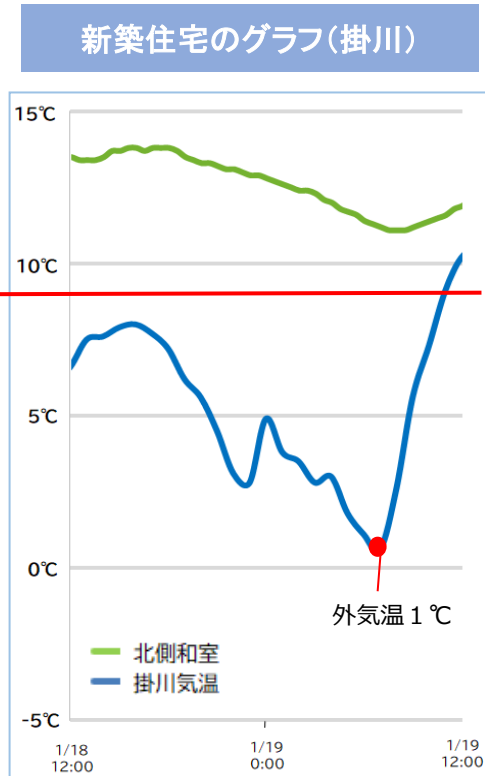
※イギリスには、健康・安全性評価システム（HHSRS：Housing Health And Safety Rating System）という、住宅評価システムがあります。

以下のグラフからも分かるように、新築住宅では“外気温1℃でも室温は9℃を下回りません”が築32年の住宅では、“外気温2℃で室温は9℃を下回ってしまいます”。

さらに室温9℃以下が約10時間と半日近くも続いており、健康リスクが高まる可能性があります。



■築32年住宅の熱貫流率:1.67



■新築住宅の熱貫流率:0.45

熱貫流率（U値）※で比較してみると、築32年住宅より

新築住宅の断熱性能が約4倍も高いです。

※熱貫流率（U値）＝熱の伝えやすさを示す値で、断熱性能が高いほど値は小さくなります。